2026年11月17日
株式会社NANKAI

＼外国人材の定着と地域社会との新たな共生を目指して／

# 貝塚駅前に、“地域共生型社員寮”「にのふる」が誕生します！



完成予想図

株式会社NANKAI（社長：岡嶋　信行、以下「NANKAI」）は、南海本線・貝塚駅前にて、2027年3月の竣工を目指し、地域共生型社員寮「にのふる」の建設に着手いたしましたので、お知らせします。

当社グループは、2050年の企業像を「沿線への誇りを礎に、関西にダイバーシティ※を築く事業家集団」に定め、新たな成長戦略として、外国人材を含む多種多様な人々が住みやすいと思えるまちを、地域とともに創り上げることを通じて、誰もが『しあわせなくらし』を育むことができる沿線づくりに取り組んでいます。

貝塚市内での地域活性化を共同で推進することを目的に、貝塚市と当社の間で本日締結する包括連携協定においても、取組項目の一つとして“地域共生”を定め、その具体施策の一環として、貝塚駅前で当社グループが所有する土地において、外国人材を含む多種多様な人々に安心してご入居いただける機能を持った、企業向けの「地域共生型社員寮」を建設しています。

「地域共生型社員寮」では、入居者に対し、生活ルールや地域の文化を知り、地域住民とのつながりを育むことを通じて住みやすい環境を実現することを目的に、1階には入居者、地域住民を問わず利用いただける、交流スペース「まいど間」を設けます。また、駐在するコミュニティマネージャーにより、入居者が地域に根差すサポートを行いながら、入居者・地域住民の交流の場の創出と、両者が一緒になって誰もが住みやすいまちをつくりあげる仕掛けづくりを行います。詳細は以下のとおりです。

※ダイバーシティ：「多様性」に代表される“Diversity”と「多様性あふれる街」を意味する“Diverse City”=“DiverCity”（造語）の2つの想いを表現しています

# 施設概要

◆施 設 名 称 ： にのふる貝塚Ⅰ

◆竣 工 時 期 ： 2027年3月中旬予定 ※入居開始は2027年3月下旬予定

◆特　　長 ： 交流スペースの設置

気軽に親しみを持って交わされる「まいど！」という言葉と、日本家屋の「土間」を掛け合わせた、交流スペース「まいど間」を整備。単なる社員寮ではなく、入居者同士の交流はもちろん、地域での利用も促進することで、入居者・地域住民双方の交流が生まれるきっかけを創出します。

コミュニティマネージャーの駐在

コミュニティマネージャーによる入居者の慣れない土地での生活相談サポートのほか、地域を知るオリエンテーションや入居者と地域の方をつなぐ交流イベントの企画・運営も行い、入居者の地域への愛着を醸成し、地域コミュニティへの参画や協働を目指します。

◆所　在　地 ： 大阪府貝塚市海塚１丁目19－1

◆敷 地 面 積 ： 849．42㎡（256．94坪）

◆延 床 面 積 ： 837．38㎡（253．30坪）

◆間　取　り ： 1K（ 25．53㎡～26．25㎡/戸 ）

◆建 物 構 造 ： 木造 3階建て

◆建 物 用 途 ： 1階 交流スペース「まいど間」

1階～3階 住戸（23戸）

◆設計・施工 ： 株式会社ケーティアイ建設工業



交流スペース「まいど間」 イメージパース

## NANKAIグループの社会的使命について

当社グループでは、「地域を起点に人々と向き合い、『しあわせなくらし』を育み、広げ、未来へとつなげます」を社会的使命として掲げております。

当社沿線では、インバウンド需要の拡大により国際交流が活発化するとともに、海外から沿線への移住者の増加も進んでいます。このような環境変化の中で、「移住者が日本のルール・文化を理解し、地域に根差せるようになる」「相互理解を通じて地域住民が安心して暮らせるようになる」ことを目指す「地域共生」を、地域価値向上の重要なテーマと位置づけています。地域・沿線の人々とのつながりを大切に保ち、多種多様な人々が幸せに暮らせるまちを、地元と一体になって創っていくことが必要だと考えており、当該物件は、まさに当社の社会的使命である「しあわせなくらし」を実現するための新たな拠点であり、さらなる地域共生事業に取り組んでまいります。

## ブランド名「にのふる」について

＜にのふる コンセプト＞　*第二の故郷（だい“にのふる”さと）*

地域共生事業の新たな拠点として、当社は、新たにこの地域で生活を始める方に、この地に長く住む方々ともつながり、豊かさやあたたかみを感じるくらしを送っていただき、このまちに「住んで良かった、住み続けたい」と思ってもらいたいと考えております。

そのような、人とつながることで生まれる、安心やあたたかさを感じられる場所として、入居者にとって「第二の故郷（だい“にのふる”さと）」になれるような拠点になるようにという想いのもと、心地のよいくらしと、肩の力を抜いて自然と人とつながることのできるコミュニティを育てていきます。

## 参考情報

2050年の企業像に関する資料

これからのサステナブルな経営の実現に向け、「どのような企業になりたいか」「社会から必要とされ続けるにはどのような企業であるべきか」を中長期的な視点で描いた“2050年の企業像”を策定しています。

https://www.nankai.co.jp/ir/management/corporate-image

NANKAIグループでは、SDGsへの取組みを強化しており、関連するニュースリリースに「SDGsの目標アイコン」を明示しています。今回ご案内の取組みは、3番・8番・11番・17番に繋がるものです。




以 上